

園名	あそか保育園
日時	令和6年9月

1, 活動テーマ

<テーマ>

・2歳児：新聞紙遊び

<テーマ設定理由>

・新聞を取っている家庭が減少し、新聞紙に触れる機会が減っている子ども達。子ども達の手に馴染みの良い新聞紙をちぎったり丸めたりしながら音を楽しむ。

2, 活動スケジュール

- ・新聞紙を一枚ずつ配る中で子ども達がどのように使うか見守る。
- ・破いている子を見て真似して破ったり保育士と一緒に破く。
- ・破かず丸める子どももいる。

3, 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・新聞紙
- ・広々と新聞紙遊びが出来るように室内マットやテーブルなどは片付ける。

4, 探究活動の実践

- ・新聞紙を一人一枚配る。
- ・子ども達の様子に合わせて保育士が言葉を掛けたり、「〇〇ちゃんのみて」など周りの子どもにも知らせる。
- ・新聞紙を破ったり丸めたりして楽しむ。
- ・新聞紙を丸めて玉入れを楽しむ。

新聞紙を破って見せると子ども達も真似をして破ってみる。「ビリビリって音がする」と言いながら喜んで破ることを喜ぶ。保育士が「小さい音」と言いながらゆっくり破って見ると「本当だ」と違いに気がつく。



今回は保育士が「ギュッギュッ」と言いながら丸めると子ども達も音を口にしながら丸める。力を込めながら丸めると口調も力強くなっていた。



最後は丸めた玉を使って玉入れを楽しむ。保育士が持つカゴを狙って喜んで玉を投げていた。



5, 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

新聞紙に触れる機会がない子ども達は喜んで新聞紙遊びを楽しんでいた。新聞紙を破ることも上手に出来ない子どももいたが破れると喜んで「ビリビリ」「ギュッギュッ」など音を言葉にする姿も多く見られ、子どもがどのように聞こえているのか、また音と行動が一致するというの大切さも感じた。保育士がどのように音を表現して伝えていくのかも大切だと感じた。